

平成31年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第2日目

1 招集年月日 平成31年3月7日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 3月7日 午後1時30分 議長 筧 公一

散会 3月7日 午後5時03分 議長 筧 公一

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	仙才守	2番	松下一一
3番	美馬友子	4番	麻植秀樹
5番	松田貴志	6番	筧公一
7番	国清一治	8番	森本守
9番	井出美智子	10番	大西一司

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	藪下武史
教育長	市川公雄	企画総務課長	山田徹
税務課長	久木喜仁	福祉課長	岡本重男
産業交流課長	海川好史	住民課長	中瀬弘晴
建設課長	松本博文	教育委員会事務局長	笹山芳宏
勝浦病院事務局長	笠木義弘	会計管理者	後藤信之
地方創生推進室長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 河野稔彦

1 議事日程（第2号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 議案第17号 平成31年度勝浦町一般会計予算について

- 日程第3 議案第18号 平成31年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第4 議案第19号 平成31年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算について
- 日程第5 議案第20号 平成31年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について
- 日程第6 議案第21号 平成31年度勝浦町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第7 議案第22号 平成31年度勝浦町介護保険特別会計予算について
- 日程第8 議案第23号 平成31年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第9 議案第24号 平成31年度勝浦町病院事業特別会計予算について
- 日程第10 議案第25号 平成31年度勝浦町物産販売特別会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第10まで（第2号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午後 1 時30分 開議

○議長（節 公一君） それでは、ただいまから会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（節 公一君） 日程第 1， 諸般の報告を議題とします。

法第121条第 1 項の規定により、説明者として出席を求めたのは野上町長， 藪下副町長， 市川教育長， 山田企画総務課長ほか全課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（節 公一君） 日程第 2， 議案第17号， 平成31年度勝浦町一般会計予算についてから日程第10， 議案第25号， 平成31年度勝浦町物産販売特別会計予算についてまでを一括して議題とします。

これより第一読会を開きます。

町長から本件の趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） 連日お疲れでございます。

それでは、議案第17号から議案第25号までの提案理由の説明をさせていただきます。

議案第17号は、平成31年度勝浦町一般会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ38億2,800万円といたしております。また、一時借入金の限度額は3億5,000万円と定めるものでございます。

議案第18号は、平成31年度勝浦町国民健康保険特別会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7億9,253万7,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額は3,000万円と定めるものであります。

議案第19号は、平成31年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億7,758万5,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額を700万円と定めるものでございます。

議案第20号は、平成31年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ72万6,000円といたしております。ま

た、一時借入金の限度額は50万円と定めるものでございます。

議案第21号は、平成31年度勝浦町農業集落排水事業特別会計についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3,686万8,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額は120万円と定めるものであります。

議案第22号は、平成31年度勝浦町介護保険特別会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億7,089万円といたしております。また、一時借入金の最高限度額を3,000万円と定めるものでございます。

議案第23号は、平成31年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億871万2,000円といたしております。

議案第24号は、平成31年度勝浦町病院事業特別会計予算についてでございます。収益的収入及び支出の予算額の総額は7億1,109万7,000円でございます。また、一時借入金の借入限度額は5,000万円と定めるものでございます。議会の議決を経なければ流用することのできない経費といたしましては、職員の給与費4億7,743万1,000円、公債費50万円であり、棚卸資産の購入限度額は6,426万円と定めるものでございます。また、資本的収入の予定額の総額は1億199万5,000円、資本的支出の予定額の総額は1億8,950万9,000円であり、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額8,751万4,000円につきましては、損益勘定留保資金で補填するものといたします。

議案第25号は、平成31年度勝浦町物産販売特別会計予算についてでございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,639万円といたしております。また、一時借入金の借入限度額は300万円と定めるものであります。

以上、詳細につきましては、それぞれ担当課長に説明をいたさせますので、ご審議いただき、ご決議賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（筈 公一君） 町長の説明は終了いたしました。

平成31年度勝浦町一般会計予算の全体説明を求めます。

山田企画総務課長。

○企画総務課長（山田 徹君） 平成31年度勝浦町一般会計当初予算の全体説明をさせていただきますと思います。

全体説明につきましては、議案と一緒に送りさせていただきました平成31年度当初予算に関する調べに基づいて説明をさせていただきたいと思いますので、そちらのほうのご準備をお願いいたします。

なお、こちらのほうにつきましては普通会計として計上しておりますので、普通会計という部分でのご説明になりますので、ご理解よろしくをお願いいたします。

それと平成30年度の当初予算につきましては骨格予算となっておりますので、この資料に関しましては、前年度比較につきましては肉づけ予算である補正1号も含めて前年度予算として対比させていただいておりますので、こちらのほうもご理解をよろしくをお願いいたします。

では、資料の1ページのほうをお開きください。

歳入でございます。

当初予算に関する歳入でございますが、1款町税では4億9,382万1,000円でございます。前年度と比較いたしまして1,671万6,000円の増額となっております。要因といたしましては、鉱産税で増加する見込みとなっております。

2款地方譲与税から9款地方特例交付金につきましては、県から示された見込み額をもとに計算して計上をいたしております。

増減率の大きいものとしていたしましては、3款利子割交付金90万4,000円でございます。前年度と比較いたしまして11万円、12.2%の増を見込んでおります。

7款自動車取得税交付金では483万6,000円で、前年度と比較して459万1,000円、48.7%の減などとなっております。こちらは10月から自動車取得税が廃止されることによるものでございます。

8款環境性能割交付金は、自動車税、軽自動車税の改正によりまして新設されるものでございまして、163万6,000円を計上いたしております。

9款地方特例交付金2,462万9,000円で、前年度と比較して2,351万7,000円、2,000倍等の増でございます。こちらのほうは、子ども・子育て支援臨時交付金、個人住民税や自動車税の減収補填特例交付金の増によるものでございます。

10款地方交付税は14億8,400万円で、前年度と比較して1億3,900万円、10.3%の増額となっております。こちらのほうは、本年度の予算に対しての収入を若干昨年度よりも多目に見込んだということの結果でございます。

あと、12款分担金及び負担金、こちらのほうでは2,552万1,000円で、前年度比32.8%の減となっております。

あと、大きいものとしたしましては、16款財産収入が1,566万4,000円、55.2%の減となっております。

あと、寄附金では450万円、前年度と比較、162%増といたしております。こちらのほうは、ふるさと納税の寄附金を実績に基づいて見直しておりますので、大きく増というふうなことになっております。平成30年度実績並みということでございます。

あと、諸収入では4,151万8,000円でございます、マイナスの21.9%でございます。

歳入全体としたしましては、38億2,800万円で、昨年度に比較いたしまして1億8,500万円、5.1%増の予算となっております。

歳出のほうでございます。

2ページのほうをお開きください。

目的別歳出でございます。

増減率の大きなものとして、1款議会費、前年度比較10%の減でございます。こちらのほうはペーパーレス会議システムの導入費用等の減が主なものでございます。

4款衛生費、こちらのほうは前年度比較で32.5%増となっております。こちらのほうは病院改築関係の繰出金の増が主な要因でございます。

8款消防費でございます。前年比11.6%の増でございます。こちらのほうは消防ポンプ自動車2台の購入の増が主な要因となっております。

続きまして、3ページのほうをごらんください。

性質別の歳出の状況でございます。増減率の大きいものにつきましてご説明させていただきます。

2款物件費、こちらのほうが前年比12.6%の増となっております。あと、維持補修費、こちらのほうが20.4%の増でございます。あと、投資及び出資金、こちらのほうは61.3%の増となっております。こちらのほうにつきましては、病院の改築工事の進展による部分が大きい主なものとなっております。

4ページが平成31年度の普通建設事業費でございます。

補助事業では、道路改良事業等で1億4,518万7,000円などがございます。単独事業

のほうでございますが、こちらは勝浦土地改良区補助金4,104万9,000円などがございます。

5ページのほうをごらんください。

5ページが普通建設事業の県営事業費負担金でございます。こちらは土地改良事業の3,265万2,000円などを実施する予定でございます。下段の災害復旧事業でございます。公共土木施設災害復旧事業で1,133万9,000円などが実施予定といたしております。

6ページをごらんください。

平成31年度の各特別会計への繰出金の状況でございます。介護保険特別会計繰出金が最大となっております、1億1,933万4,000円となっております。

7ページをごらんください。

平成31年度の起債借入予定額でございます。過疎対策のハード事業分では、病院事業特別会計への機器更新事業で240万円など、全体で1億1,500万円を予定いたしております。同じく過疎対策ソフト事業では、定住促進賃貸住宅建設費助成事業に2,400万円など、全体で6,300万円を予定いたしております。下の段になりますが、緊急防災・減災事業債では、消防団小型動力ポンプ積載車購入などで1,790万円、現年公共土木債では330万円、臨時財政対策債では7,000万円を予定をいたしております。

8ページのほうには、過去からの交付税の推移を記載いたしておりますので、また後でごらんいただければと思います。

続きまして、一般会計の予算書のほうで説明をさせていただきたいと思っておりますので、一般会計の予算書のほうをお出しいただけたらと思っております。

第2表のほうから説明をさせていただきます。

8ページのほうでございます。

第2表の債務負担行為でございます。1行目につきましては、総合計画策定支援業務を平成31年、32年の2年間で行う予定といたしておりますため、平成32年度分の債務負担行為を行うものでございます。

2行目以降につきましては、公共施設の指定管理料を消費税率の増等に伴い、平成32年度分の債務負担行為の増額を新規に行うものでございます。限度額は記載のとおりでございます。

9 ページでございます。

第3表、地方債でございます。こちらのほうでは地方債の限度額等を定めております。過疎対策事業債ハード事業につきましては、限度額を1億1,500万円、過疎対策事業債ソフト事業では6,300万円、現年公共土木債では330万円、臨時財政対策債では7,000万円、緊急防災・減災事業債では1,790万円、トータルで2億6,920万円を借入限度額として定めております。起債の方法、利率、償還の方法につきましては記載のとおり前年と同様でございます。

以上、平成31年度勝浦町一般会計予算全体の説明とさせていただきます。

○議長（節 公一君） 以上で一般会計予算の全体説明は終わりました。

議事の都合により、休憩いたします。

午後1時52分 休憩

午後2時11分 再開

○議長（節 公一君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

31年度の一般会計予算について、まず企画総務課関連についての詳細説明を求めます。

山田企画総務課長。

○企画総務課長（山田 徹君） きょうの資料は、議案と一緒にお配りしていただいたこちらの資料で説明させていただきたいと思います。大丈夫でしょうか。

そしたら、説明の前にちょっと若干全体のほうにかかかりますので、その分ちょっと簡単に説明させていただきたいと思います。

平成31年度の予算につきましては、予算査定などの省力化や実際に必要な科目と最終的に出ていく、実際に決算で出てくる科目と予算科目の経費の乖離が若干ございましたので、こちらを少なくすることを目的といたしまして、需用費、具体的には消耗品費、印刷製本費、燃料費、医薬材料費、食糧費、こちらのほうにつきましては、過去3年間の平均の実績を鑑みて、特別に必要な場合を除いて財政担当課のほうからの配分というふうな格好で予算措置を行わせていただいております。1年目ですので、今度の31年度の決算でどうなってくるかというのをまた見ながらになりますけれども、そういうふうな格好でちょっと改善というか、変更を加えておりますので、それぞれの予算の増減、今言った科目については増減についてはちょっと大きくなって

いる部分もあろうかと思えますけれども、実際の予算と決算とをできるだけ乖離を少なくしたいという目的、趣旨でございますので、そちらのほうはご理解をいただきたいと思えます。よろしく願いをいたします。

それでは、企画総務課の関係の説明をさせていただきたいと思えます。

説明資料のほうをごらんいただけたらと思えます。

事業ごとに説明をさせていただきますので、実際の予算書は科目ごとに行っておりますので、若干違うところがあるので、そちらはご了解ください。

基本的には昨年度と大きく差がある事業、もの、それと新規になるようなものを主に説明をさせていただきたいと思えます。新規のものにつきましては、小さい部分でもちょっとお話しするかもわかりませんが、よろしく願いをいたします。

それではまず、1ページの一番上、研修事業でございます。こちらのほうにつきましては、まず時間外手当が新規で大分ふやしてはおります。こちらのほうにつきましては、若干時間外にならないと研修が全員参加できないという部分もございますので、そういう意味で増加をさせていただいております。あと9節の普通旅費でございます。こちらのほうでは比較で45万3,000円の増となっております。こちらにつきましては、アカデミー等の研修の回数をふやしてはおります。あと45万3,000円のうちの32万円ていいますのは、昨年補正の第1号で追加いたしましたグループ研修の32万円がありますので、実質は15万円ほどの増でございます。

続きまして、町村会の事業でございます。こちらのほうは、前年と比較しまして20万4,000円の減となっております。この減につきましては、12節2の保険料、こちらのほうが20万4,000円減額となっておりますが、こちらは住民人口に基づく算出で人口が減ったということで減っております。

続きまして、ホストコンピューター管理事業でございます。こちらのほうは前年度比較で18万9,000円の増となっております。内容といたしましては、13節67番、社会保障・税番号業務の委託でございますが、こちらのほうは社会保障・税番号の改修の項目が減ってきているということで189万3,000円の減といたしております。19節89の中間サーバー等負担金でございますが、こちらのほうは221万9,000円の増となっております。こちらのほうは中間サーバー、国のほうで管理しているサーバーの負担金でございます。こちらにつきましては、本来現年度分だけの負担でよろしいんですけれ

ども、2年後にこのサーバーの入れかえ時期が来ているということで、その次期分の設計と構築の費用で161万6,000円ほど増になっているための負担がふえているということでございます。

続きまして、情報通信、公共ネットの分でございます。こちらのほうはトータルでは427万5,000円の増となっております。大きいものでは13節11番、庁内LAN保守業務でございます。こちらのほうは520万5,000円の増となっておりますが、こちらはその下の22番、システム更新委託、こちらのほうを更新でなくて保守業務が前回一緒になっておりましたが、保守業務のほうを上13の11に統合いたしたためにふえたものでございます。520万円と499万円あたりの差額につきましては、消費税分の増を見込んでいる分でございます。あと18の1備品購入費、こちらのほうで397万9,000円の増額でございます。こちらのほうは入れかえを、職員が使っておりますパソコンのほうで今ウィンドウズ7が入っておりますけれども、これらの保守切れに対応するためにウィンドウズ7が入っている分の半分を入れかえをするためのものでございます。残りの半分につきましては、その次の年度でというふうな格好で予定を今はいたしております。

続きまして、次のページ、2ページのほうを見ていただけたらと思います。

公債費につきましては、平成30年度と同額といたしております。

職員管理でございます。こちらのほうは、職員の給与、手当の分が主なものでございます。職員の手当等を除く部分で特に大きなものといたしまして、変化のあるものといたしまして13節の69番、町人事評価制度構築という部分で192万7,000円の減となっております。こちらのほうは一部使用料でシステムの使用料であったものを実際の、下のほうにありますけれども、14の5人事評価システム使用料というふうなほうに科目を変更をいたしております。金額が下がっている分につきましては、請負の差でございます。あと13の74会計年度任用職員導入支援でございます。こちらのほうで新規で158万4,000円を予算計上をいたしております。平成32年度4月1日から実施されるための条例改正、あと人事の給与等の構築を支援していただくためのものでございます。その下、14の1使用料でございます。こちらは33万6,000円計上いたしております。勤怠管理システムを導入するためのものでございます。こちらのほうは毎月毎月の人数だけの単価というふうなクラウド系のシステムを利用することといたして

おります。いわゆるタイムカードでございます。こちらのほうの使用料でございます。とりあえずは役場庁舎で実施ということで出しております。次が14の5人事評価システムの使用料、先ほど申し上げましたとおり、委託料から分離したものでございます。

続きまして、3ページのほうをお開きください。

総務管理事業でございます。全体では424万5,000円の増額といたしております。大きなものとしたしましては、8番謝礼で126万4,000円の増額をいたしております。こちらはふるさと納税の贈答品につきまして、今までは上限がありまして金額によっても上限で抑えられていたのを一応3割程度、総務省の指導にかなう範囲内でふやして選択を可能にできるようにいたしたいということではめております。あと13の457業務委託料でございますが、こちらのほうで230万円増額をいたしております。特定個人情報安全管理監査対応業務の支援でございます。これはマイナンバーカードを普及していく上で、その管理について非常に国からも厳しく対処するようということ、監査が入るようになります。それを監査に対応できるべく情報管理ができるような支援をしていただくものでございます。あと18の1備品購入費で47万円ほど増加をさせていただいております。こちらのほうはキャビネット等の購入でございます。機構改革等によりまして課がふえたということに対応するために増額をいたしております。

続きまして、財政管理でございます。こちらのほうは前年比較503万7,000円の増といたしております。こちらは13の71公共施設等長寿命化計画策定委託でございます。こちらのほうで519万2,000円の増額をいたしております。内容といたしましては、各町内各施設の劣化診断の費用、それとそれをもとにした長寿命化個別計画の策定、平成32年度、33年度までに策定が必要でございます。それが無い部分につきましての起債ができないというふうなペナルティー等もございますので、それに間に合わすべく31年、32年で対応いたしたいと考えております。

次のページでございます。

各種審査会、審議会、こちらのほうは前年どおりでございます。

公共交通事業でございます。こちらのほうは19の51地方バス路線維持対策、徳バスへ支払う分でございますが、こちらのほうで103万4,000円の増額をいたしております。

す。これは県の協議会のほうで見込まれている金額を計上いたしております。

庁舎管理でございます。こちらのほうでは809万円の増額といたしております。主なものといたしましては、13の75役場宿日直業務の委託でございます。役場の宿直、それと日直につきまして1名による対応という業務委託をいたしてする予定でございます。あと15の1、新規でございます。29万2,000円、これは屋外自立看板の設置工事でございます。こちらのほうは非核宣言の町の看板がなくなったというふうなものに対応するための役場を入れて左側のほうに立てる予定です。

あと、地区統合補助金でございます。こちらのほうは19万6,000円の増といたしております。久国土木組合負担金事業は同額でございます。

次のページをお開きください。

特定目的基金でございます。こちらのほうは4,993万円の増額となっております。これは25の8勝浦病院改築事業基金の積立金を科目を移動したためにふえている分でございます。2, 1, 1からの移動となっております。

続きまして、財政調整基金、こちらのほうは前年比較100万円の減といたしております。基金の減による減額を見込んでおります。

続きまして、地域情報基盤整備事業でございます。こちらのほうは139万8,000円の増額を見込んでおります。13の14保守点検委託料で135万2,000円の増額を見込んでおります。地域公共ネットワークの保守が昨年補正で組んでおりました。それが全額前に来ておりますので、全体としては平成30年度と同額並みでございます。

続きまして、次のページでございます。

勝浦ネットワーク会議の分につきましては、9万8,000円の減額といたしております。

定住促進事業につきましては、2,373万円の増額となっております。大きなものとしては、19の83定住賃貸住宅建築助成、こちらのほうで2,400万円ふえております。ただ、これは平成30年度では補正第1号で1,800万円組んでおりますので、純増で言いますと600万円の増でございます。

企画総務事業でございます。1,016万7,000円の増といたしております。これにつきましては、全体として大きなものとしたしましては、総合計画の策定後、平成31年、32年をかけて行いたいというふうに考えております。その部分の増が大きなものでご

ございます。大きなところといたしましては、13の68町総合計画基本計画の策定業務委託料、新規で607万9,000円でございます。あと13の234町勢要覧の作成業務委託でございます。354万1,000円を見込んでおります。前回の作成が平成27年度でございます。それと新規で言いますと19の98長寿社会づくりソフト事業補助金が14万4,000円の増となっております。ただ、これは昨年平成30年度では補正第1号で補正した分でございますので、実質的には同額程度というふうなことでございます。

続きまして、コミュニティー事業でございます。こちらのほうは210万円を減額をいたしております。こちらは昨年度、結局不採択ではあったんですけども、病院の訪問診療車を購入予定で要請をしておりましたけれども、その部分を今回はもう落としております。

続きまして、次のページ、7ページのほうをごらんください。

地方創生関連でございます。284万1,000円の増額をいたしております。時間外勤務手当で総合戦略の見直し等が総合計画とともに今回見直す予定ではございますけれども、そちらのほうの時間外手当をふやしておるところでございます。あと11の1から4まで、あるいは12の2とか、前年度が入っていない部分がございますけれども、こちらのほうは平成30年度肉づけ、補正の第1号で補正したがために前年度予算のそこには入っておりません。それらを加えますと基本的に去年と同額程度になろうかと思っております。

続きまして、地方創生関連の病院でございます。こちらのほうは9,631万8,000円の減額になっております。こちらのほうは積み立てが科目が変わったために1億円が減っているところで、大きな差というふうになっております。大きなもので言いますと、臨時雇い賃金を増額をいたしております。技術監督支援員のお願いする機会がふえるということでの増額を考えております。あと13の1事務委託料でございます。こちらのほうは225万9,000円の増でございます。測量、登記委託料の増額でございます。

次のページ、8ページのほうをごらんください。

救急事業でございます。こちらのほうが380万7,000円の増額をいたしております。賃金でございますが、14の3賃借料、こちらは75万円の増額をいたしております。こちらは救命士の詰所を移転しますので、その分の差額でございます。あと15の1工事

請負費257万2,000円でございますが、こちらは救急救命士の詰所の改修工事費用でございます。

続きまして、消防事業でございます。消防事業では2,674万8,000円の増額といたしております。1の19消防団員報酬でございます。こちらは今年度の実績も見きわめまして出動手当を本年度平成30年度で追加しましたが、その実績を見込んでの増といたしております。あと8の2記念品で、防災訓練参加者用の記念品を記念品のほうで贈ることといたしております。それと、11の7修繕費で74万7,000円の増となっておりますが、これは車検と1年点検の分の増が主な増加要因でございます。

次のページを見ていただきまして、13の457業務委託料、新しく197万9,000円の増額をいたしております。こちらは防災ハザードマップ設定業務ほかといたしておりますが、各区というか、今のハザードマップを詳細なものにするということで進めてはきております。ただ、まだ各区の危険地帯等が上がってきていない状況もございます。ただ、ずっと置いとくわけでは困るということで、コンピューター上で地図上に重ねていけるようなシステムを構築いたしまして、県が50年に1度、100年に1度の防災と水害の分を重ねまして、少なくとも各地区へ大きく張り出せる程度の地区の地図をつくって配布したいということで今回上げております。行く行くはそういうぐあいの小さいなハザードマップをある程度小さい地区に区切ったものを皆さんにお配りできるようにしたいと思っておりますけれども、そこへ行くまでのとりあえず集会所にでも貼れるというふうなことで進めたいと考えております。続きまして15の1工事請負費でございます。こちら221万9,000円の増額をいたしております。主なものとしたしましては、防犯灯の新設費用と防災無線の発電機の改修が主なものでございます。続きまして18の1備品購入費、こちらで2,142万3,000円の増額をいたしております。こちらのほうは消防ポンプ車2台の購入分と防災無線の戸別受信機が劣化しております。お配りする分もある程度もう出たんですが、そちらのほうがもう切れてしまったために、その分を購入をしておきたいというふうを考えております。それと救命用のボートを購入する予定でございます。19の69コミュニティー補助金、こちらでは209万7,000円の減でございます。昨年度は不採択であった分でございます。今回は60万3,000円ということで、各消防分団へのガスボンベによる発電機を申請をいたしているところでございます。

水防費でございます。こちらのほうは39万9,000円の増といたしております。

次のページの11の7では、新規で修繕費13万円を上げておりますが、こちらは公用車の車検が2年に1回ということですので、ふえているような部分でございます。

続きまして、11ページのほうをごらんください。

地方債償還金の元金事業、こちらのほうは2,388万7,000円の減となっております。元金の減でございます。

その次が、償還金利子の事業でございます。こちらのほうも1,106万9,000円の減となっております。

その下、一時借入金利子事業でございますが、こちらのほうは所管がえをいたしまして、来年度から出納室のほうで管理をしていただくということにいたしておりますので、そちらに変わっております。

以上、詳細説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（筈 公一君） 以上で企画総務課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩しますが、休憩中に質疑を行いたいと思います。

午後2時38分 休憩

午後4時00分 再開

○議長（筈 公一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

住民課関係についての詳細説明を求めます。

中瀬住民課長。

○住民課長（中瀬弘晴君） 平成31年度、住民課関連の予算についてご説明を申し上げます。

一般会計につきましては、一般会計の住民課関係資料のほうでご説明を申し上げさせていただきます。

その他、特別会計につきましては、住宅新築資金特別会計、また農業集落排水事業特別会計予算につきましては、それぞれ議案第20号、議案第21号をもとにご説明をさせていただきます。

まず、一般会計の資料で一般会計からご説明をさせていただきます。

1ページ目をお開きいただけますでしょうか。

こちらのほう、住民課関係の予算につきまして一覧表にさせていただいております。

す。一番右側のほうに予算書のページ数を参考に載せさせていただいております。詳細につきましては2ページ以降でご説明をさせていただきますので、2ページ目のほうをお開きいただけますか。

まず、2ページ目、上のほうからでございますが、2, 1, 3の交通安全推進費でございます。こちらのほう、交通安全の推進に関する経費となっております。主なものといたしましては、交通安全協会の補助金、キャンペーン等の費用でございます。総額60万3,000円となっております。

続きまして、2, 1, 8広報費でございます。こちらのほう、主なものは広報印刷委託料となっております。一月に24ページを予定をしております。総額で204万5,000円を含む合計365万7,000円でございます。

続きまして、2, 4, 1住民基本台帳費でございます。こちらのほうは、13の21元号改正システム構築委託料108万円、また戸籍電算機器保守委託料157万9,000円、それから戸籍システムソフト使用料322万円、それから14の4でございますが、戸籍総合システム機器リース料256万2,000円を含む総額999万9,000円となっております。

続きまして、2, 4, 2住民基本台帳ネットワークシステム費でございます。こちらのほう住基ネットシステム更新委託料1,492万1,000円、また住基ネット保守委託料175万1,000円、個人番号カード交付事業費負担金116万8,000円を含む1,806万3,000円でございます。個人番号カード交付事業費負担金につきましては、国費、個人番号カード事業費補助金を充当する予定とさせていただいております。

続きまして、3ページでございます。

2, 5, 1選挙管理委員会費でございます。こちらのほう選挙管理委員会に関する経費でございます。委員会の委員報酬30万2,000円、またシステム使用料42万2,000円を含む総額115万1,000円でございます。

続きまして、2, 5, 2選挙啓発費でございます。こちらのほう選挙啓発に要する費用でございます。2万6,000円となっております。

続きまして、2, 5, 4参議院議員選挙費でございます。こちら3年に1回の参議院議員選挙に要する経費でございます。主なものといたしまして、投開票事務従事者の時間外勤務手当293万8,000円を含む669万円となっております。こちらのほう国費の参議院議員選挙委託費669万円を100%充当する予定とさせていただいております。

続きまして、2, 5, 8勝浦町議会議員選挙費でございます。今年7月9日に任期満了を迎えます選挙の経費でございます。こちらのほうも投開票事務従事者時間外勤務の195万5,000円を含む総額544万8,000円でございます。

続きまして、4ページ目をお開きください。

こちらのほう2, 5, 12徳島県知事県議会議員選挙費でございます。こちらのほうも4月7日に知事及び県議会議員の投開票事務が予定されております。こちらのほうの投開票事務従事者の時間外勤務手当188万3,000円を含む437万6,000円となっております。こちらのほうも県からの県知事、議会議員選挙委託費437万6,000円の100%充当を予定をいたしております。

続きまして、2, 6, 1統計調査費でございます。こちらのほう主なものといたしまして調査員報酬125万9,000円でございます。総額204万1,000円となっておりますが、主なものは来年度に予定されております大きな統計調査といたしまして、農林業センサス調査を予定をさせていただいております。そちらのほう農林業センサスの調査委託金124万7,000円を含む151万1,000円を充当する予定とさせていただいております。

続きまして、3, 1, 4国民年金費でございます。こちらのほうは時間外、事務消耗品を含む13万4,000円でございます。こちらのほうも国民年金事務国庫委託金、同額の100%充当を予定をさせていただいております。

続きまして、3, 1, 9住民生活行政費でございます。こちらのほう、主なものといたしまして小松島市消費生活センター負担金60万2,000円を含む118万3,000円でございます。県からの消費者行政推進事業補助金61万9,000円を充当する予定をさせていただいております。

続きまして、3, 4, 1災害救助費でございます。こちらのほうは日赤奉仕団の補助金及び災害見舞金等の予算でございます。総額34万円を予定をさせていただいております。

続きまして、5ページでございます。

4, 1, 4環境総務費でございます。こちらのほうは狂犬病の関係の予算及び小松島市葬祭場への使用料負担金400万円を含む総額517万9,000円でございます。歳入充当の科目といたしまして、犬の登録料及び手数料、また汚水等の受託金、委託金等を

予定をしております。合計32万9,000円を充当する予定とさせていただきます。

続きまして、4, 2, 1 清掃総務費でございます。こちらのほう清掃関係の総務費でございます。公用車の車検等が主な経費でございます。合計59万1,000円となっております。

続きまして、4, 2, 2 し尿処理費でございます。こちらのほうは小松島市ほか3町村衛生組合の負担金3,295万5,000円となっております。

続きまして、4, 2, 3 のじんあい処理費でございます。こちらのほうはごみ焼却等に関する経費でございますが、消耗品としてごみ袋購入費530万円、また不燃物処理場の作業委託料、シルバー人材センターへの委託料425万円、それからごみ収集運搬委託料1,365万円、また焼却残渣処理業務委託料352万7,000円、それからごみ焼却業務委託料、これは小松島市環境衛生センターへの焼却の委託4,400万円、それから勝浦町一般廃棄物処理計画の改定業務委託料といたしまして583万8,000円、また東部地域環境施設整備推進協議会負担金といたしまして244万2,000円を含む総額8,080万4,000円を予定をさせていただきます。歳入充当といたしまして、廃棄物ごみ袋の販売手数料500万円を予定をさせていただきます。

続きまして、6 ページ目をお開きください。

4, 2, 4 廃棄物再生利用等推進費でございます。こちらのほうは、廃棄物の再生利用に関する経費でございますが、主なものといたしまして、廃棄物再生利用等処理委託料773万9,000円、こちらのほうは粗大ごみの回収の経費等が今年度当初から計上をさせていただきます。それから、リサイクルプラザの賃借料といたしまして117万8,000円を含む1,264万円でございます。こちらのほうはアルミ缶とかの資源売却収入60万円を充当する予定とさせていただきます。

続きまして、4, 2, 5 合併処理浄化槽推進費でございます。こちらのほうは合併浄化槽設置整備事業補助金524万1,000円を含む総額525万円となっております。こちらのほう県からの補助金、また国からの循環型社会形成推進交付金1,385万円、また県からの補助金147万円を含む285万5,000円を充当させていただきます。

続きまして、5, 1, 4 農業集落排水事業費でございます。こちらのほうは農業集落排水事業特別会計への繰出金2,920万9,000円を予定をしております。こちらのほう

は農業集落排水事業県補助金80万3,000円を充当させていただき予定としております。

続きまして、7,4,1公営住宅費でございます。こちらのほうは主なものといたしまして公営住宅の修繕費250万円、また公営住宅の工事請負費750万円を含む1,365万5,000円でございます。今年度、工事請負費といたしまして主なものといたしまして、坂本旭住宅の5戸前の屋根改修工事を予定をさせていただいております。充当財源といたしましては、住宅使用料を含む1,365万5,000円の財源は歳出に100%充当する予定にしております。

続きまして、7,4,2一般住宅費でございます。こちらのほうは、住宅新築資金特別会計への繰入金19万7,000円でございます。

住民課の歳出合計といたしまして2億3,422万7,000円となっております。また、歳入充当合計は4,029万1,000円となっております。

一般会計の概要については以上のとおりでございます。

○議長（笹 公一君） 続いて。

○住民課長（中瀬弘晴君） 続きまして、それでは特別会計のほうをご説明をさせていただきます。

まず、議案第20号、平成31年度勝浦町住宅新築資金特別会計予算でございます。こちらのほうは総額72万6,000円となっております。

まず、3ページ目の歳入歳出予算事項別明細書でご説明を申し上げます。

1款繰入金といたしまして19万7,000円、前年度21万2,000円でございます。

また、繰越金、これは1,000円、前年度と同様でございます。

諸収入といたしまして5万円、これも前年度と同様でございます。

4款県支出金47万8,000円、これも前年度同様とさせていただいております。

歳入合計72万6,000円でございます。

続きまして、4ページ目をお開きください。

こちらのほうは本年度予算、住宅費といたしまして72万6,000円、前年度74万1,000円でございます。

詳細につきましては、歳出のほうを主にご説明をさせていただきますので、7ページ目をお開きください。

住宅費，住宅新築資金等貸付費，貸付管理費でございますが，時間外が6万円，少額でございますが，それと研修会の旅費1万1,000円，事務消耗品3,000円，弁護士を含む事務の委託料といたしまして63万8,000円，また駐車場の使用料といたしまして1,000円，研修会負担金として1万3,000円を計上させていただいております。合計72万6,000円でございます。

続きまして，農業集落排水事業特別会計についてご説明を申し上げます。

議案第21号でございます。

歳入歳出の総額が3,686万8,000円でございます。

3ページ目をお開きください。

歳入の事項別明細書総括表でございますが，使用料及び手数料といたしまして725万9,000円，前年度723万4,000円でございます。

繰入金といたしまして2,920万9,000円でございます。前年度2,844万7,000円でございます。

繰越金といたしまして10万円，また5款事業収入といたしまして30万円を予定をしております。

歳入合計3,686万8,000円となっております。

続きまして，4ページ目をお開きください。

歳出のほうでございますが，農業集落排水事業費といたしまして2,200万3,000円でございます。前年度2,151万6,000円でございます。

2款といたしまして公債費1,486万5,000円でございます。こちらのほうは前年度と同様でございます。

歳出合計も3,686万8,000円でございます。

歳出で詳細をご説明させていただきます。

7ページ目をお開きください。

1，1，1農業集落排水施設管理費でございます。11の主なものをご説明させていただきます。11需用費6光熱水費でございます。こちらのほうは農業集落排水施設の電気使用料360万円，30万円掛ける12カ月でございます。また，水道使用料1万5,000円掛ける12カ月の合計といたしまして378万円を予定をさせていただいております。

続きまして、その下の修繕費175万円でございますが、こちらのほうは真空弁等の部品交換と、また機械部品の交換を予定をさせていただいております。その下の役務費、通信費は、農業集落排水施設無線通報対応用電話料を含む57万1,000円でございます。また、その下の手数料312万4,000円でございますが、こちらのほうは口座振替の手数料、また汚泥抜き取りの緊急対応の手数料、それから通常の管理分での定期的な抜き取りの手数料を含む312万4,000円でございます。その下の13節委託料、バランスシート等作成業務委託料でございますが、こちらのほうは固定資産台帳整理業務26万4,000円でございます。

続きまして、2, 6, 1 処理場維持管理委託料でございます。こちらのほうは261万6,000円、ステーション維持管理委託料、施設そのものの施設管理の委託料でございます。

続きまして、2, 6, 2 処理場緊急対応委託料でございます。こちらのほう100万円を計上をさせていただいております。続きまして、その下の処理場水質検査委託料60万円は水質検査に係る経費でございます。

4, 5, 7 業務委託料でございますが、こちらのほうは真空ステーションの保守点検委託料411万4,000円と農業集落排水事業経営戦略策定業務、こちらのほうは新たに経営戦略を策定するということが必要になってまいりましたので、143万円を追加計上させていただいております。それから、その下の使用料につきましては、無線通報装置の電柱使用料でございます。また、工事請負費につきましては、修繕工事、例年の平均で150万円を予定をさせていただいております。その下の備品購入費でございますが、こちらのほうの備品といたしまして真空弁、またコントローラーを予定をさせていただいております。こちらのほうが104万5,000円でございます。その下の負担金につきましては、農業集落排水事業推進協議会の負担金5万円でございます。

8 ページ目をお開きください。

こちらのほうは、2, 1, 1 元金につきましては、起債の償還に係る元金でございます。1,193万9,000円となっております。また利息につきましては、償還に係る利息296万2,000円でございます。

農業集落排水事業について概要については以上のとおりでございます。

○議長（節 公一君） 以上で住民課関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩しますが、休憩中に質疑を行いたいと思います。

午後 4 時23分 休憩

午後 5 時03分 再開

○議長（笹 公一君） 休憩前に引き続いて会議を開きます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

次は12日の午前 9 時半からこの場で会議を開きます。よろしく申し上げます。

どうもご苦労さまでした。

午後 5 時03分 散会